

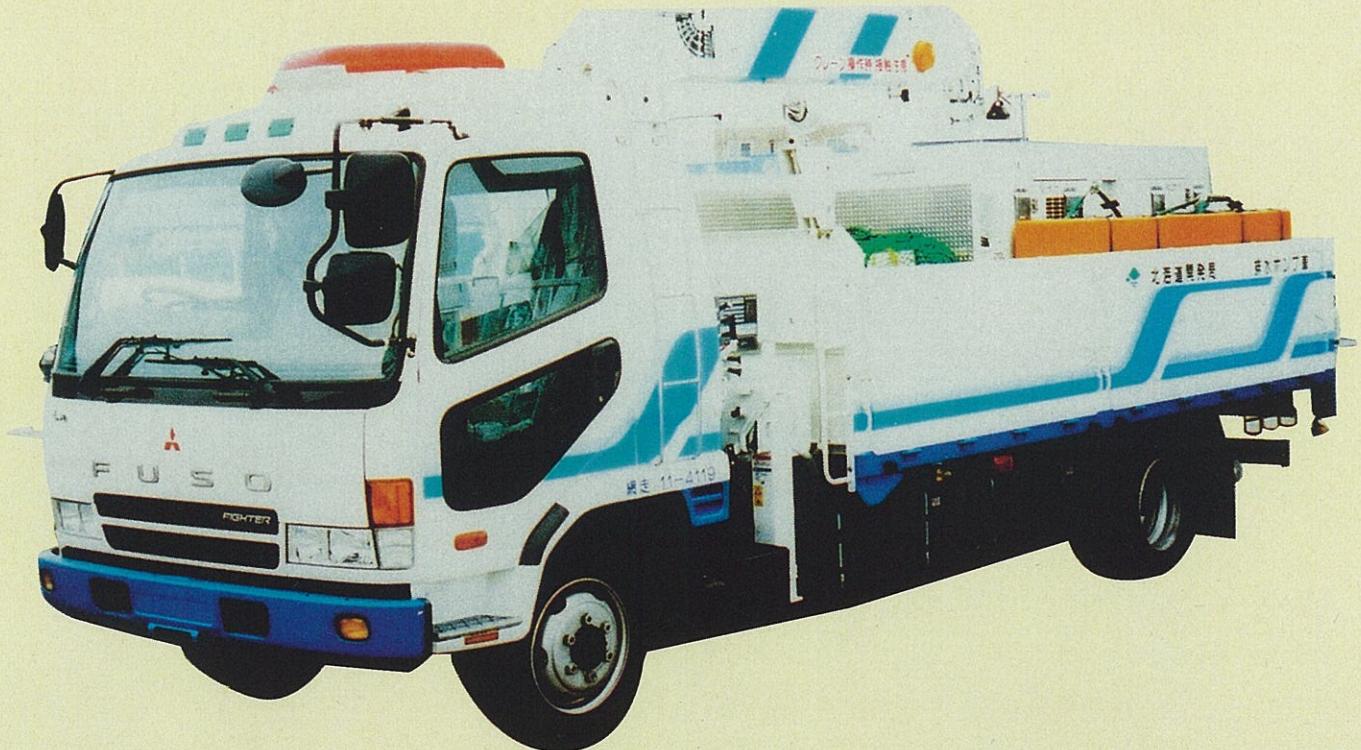
お 知 ら せ

| | |
|-----|---|
| 件 名 | 東日本大震災における緊急災害対策派遣隊（T E C – F O R C E）の派遣について |
|-----|---|

| | |
|--|--|
| お知らせ内容 | |
| <p>北海道開発局では、東日本大震災による被災地への支援として、下記のとおり緊急災害対策派遣隊（T E C – F O R C E）及び災害対策用機械を追加派遣しますので、お知らせします。</p> | |
| 記 | |
| 1 派遣内訳 | |
| (1) T E C – F O R C E隊員 札幌開発建設部職員 1名 旭川開発建設部職員 2名 計3名 | |
| (2) 排水ポンプ車 排水量60m ³ /min級 札幌、旭川開発建設部から各1台 排水量30m ³ /min級 室蘭、帯広開発建設部から各1台 計4台 | |
| 2 活動内容 浸水地域の排水作業等 | |
| 3 派遣日 4月11日 19時30分 苫小牧東港から出発 | |
| 4 派遣先 国営みちのくの杜湖畔公園（宮城県柴田郡川崎町）に集結後 各被災地（調整中）に配置予定 | |

| 問合せ先 | 所 属 | 役 職 名 | 氏 名 | 電 話 番 号 |
|------|------------|--------|-------|--------------------|
| | 北海道開発局 防災課 | 防災課長 | 高橋 渡 | 709-2311 内線5448 |
| | 北海道開発局 防災課 | 防災課長補佐 | 横田 康弘 | 709-2311 内線5944 |

排水ポンプ車 (30m³/min・軽量型水中ポンプ)



概要

本車輛は、洪水災害時の内水排除を行う機械です。

本機は水中ポンプ・発動発電機・照明装置・クレーン装置・その他用具一式をすべて搭載しているので、ポンプの設置から排水までの作業を1台で行うことができます。

※ポンプ設置場所が車輛のクレーン能力を超える場合、別途クレーン車が必要です。

特徴

1. 水中ポンプは軽量化が図られたものを採用しているため、1基当たり120kg以下の重量となっています。
2. 搭載クレーン装置(2.9t吊)で約14mの範囲に水中ポンプを設置することが可能です。
3. 発動発電機の燃料満タン時には、約48時間の連続運転が可能です。
4. 各ホース類は、軽量化が図られたものを採用しています。
5. 夜間を徹して行われる排水作業の照明のため、500Wハロゲンランプが2灯搭載されています。

